

長久手市行政評価票

事業番号	8	事業の名称	長久手市国際交流協会補助金	担当部署	部	課
					企画部	市民協働課

事業の目的・概要	(目的) 外国人との良好な関係が保たれ、住民レベルでの様々な交流が活発に展開される。 (概要) 本市の特性を生かした国際交流事業を展開し、住民レベルでの国際交流、国際理解を深める活動を行う。	他市町の実施状況 (近隣市町や先進都 市の状況等を具体的 に記載)	愛知県国際交流協会 日進市国際交流協会 豊明市国際交流協会
----------	--	--	-------------------------------------

事業期間	事業開始年度	平成3年度	終了(予定)年度	—		
事業の対象 (だれ、何に対して)	地域住民、在住外国人					
事業の意図 (対象をどのような状 態にしたいか)	外国人との良好な関係が保たれ、住民レベルでの様々な交流が活発に展開される。					
総事業費						
総事業費 (単位:千円)		H23予算	H23決算	H24予算	H24決算	H25予算
うち		一般財源	2,939	2,349	1,900	1,900
		国費・県費				
		地方債				
受益者負担額			196	126	1,175	226
						3,765

評価の見方	
A	現行どおり実施
B	事業の改善
C	他事業と統合
D	運営主体の見直し
E	事業の廃止の検討

事業を構成する 事務事業	対象 (だれ、何に 対して)	目的				事務事業の 実施結果	成果指標	成果			事業費(単位:千円)			評価				
		手段 (いつ、どのような手段を使って)						成果指標の目標値 設定の根拠	単位	H23実績	H23決算	H24決算の主な内訳 (単位:千円)	評価	評価の説明				
		4月~	7月~	10月~	1月~										H24実績	H24予算	H25予算	成果
① 総務部会事業	地域住民、 在住外国人	●	●	●	●	参加者の国際交流や 国際理解を深めると もに対外的に国際交 流をPRする。	弁論大会参 加者12名、 同ボランティア 12名	長久手市国際交 流協会会員数	564	未集計	580	様々な国際交流事業 を展開することで、よ り多くの方が関心を 示し、会員となってく れることを目標とした い。	人・ 団体	1,140	1,637	日本語ボラ養成講座 590、弁論大会199、 国際交流フェスタ189	B	一定の事業効果を示し、携わる方々も 増えており、事業効果は高いと考える が、より多くの参加者を集う方法を検討 する必要がある。
② 交流部会事業	地域住民、 来日外国人	●	●	●	●	長久手市を来訪され た外国人に対し、お もてなしを行う。	ホームステイ 8件100名 受入れ	ホームステイ受 入れホストファミ リー登録者数	57	60	60	市民レベルでの国際 交流の活発化という 本協会の目標を具現 化できる事業であり、 受入れファミリーの増 加はその大前提とな る。	人・ 団体	190	93	ホームステイ19、おん ぼく事業70、名外大 茶会22	A	ホームステイ事業は体験された外国 人、受け入れたホストファミリーとも に好評であり、大いに長久手市及び日本 文化をPRできたと考える。また、新規に 受入れ依頼の大学等もあり事業の拡大 の可能性はある。
③ サービス部会事業	地域住民、 在住外国人	→	→	→	→	在住外国人をサポート し、日常会話程度 の日本語を習得して もらう。	にほん語教 室学習者10 3名、同ボラ ンティア36 名	にほん語教室学 習者のべ人数 (平日教室除く)	640	928	800	在住外国人の日常生 活をサポートする取 組みが国際交流・国 際理解の指針となる にふさわしく、学習者 の増加を目標とした い。	人・ 団体	255	572	ウェルカムにほん語 教室116	B	これまで土曜日でのみの開催であつたに ほん語教室を、要望のあつた平日の教 室を立ち上げた。
④ 姉妹都市交流(訪問 団対応含む)	地域住民、 来日外国人	●	●	●	●	ワーテルローからの 訪問団に対し、日本 流のおもてなしによる 交流を行う。	お茶会、棒 の手、交流 会各ボラン ティア計25 名	長久手市国際交 流協会会員数	564	未集計	580	様々な国際交流事業 を展開することで、よ り多くの方が関心を 示し、会員となってく れることを目標とした い。	人・ 団体	1,550	173	訪問団交流会事業 251、ホームステイ費 用89	A	平成23年度は来日中止となった訪問 団が平成24年度は団長始め7名が来 日。次年度は本市が訪問する立場とな る予定。

事務事業の改 善内容	事務事業	改善内容	H25以降新 規に実施す る事務事業	事務事業	事業概要
	① 総務部会事業	弁論大会や国際交流フェスタ等参加者は熱心だが、もっと周りを巻き込む方策を検討中。			
③ サービス部会事業	にほん語教室に参加する在住外国人を増やすべくPRする方策を検討中。(HPやイベント時など)				